

「企業集団内部統制に関する監査役職務確認書」の改訂（第5回）について

一般社団法人監査懇話会

2019年3月

「企業集団内部統制に関する監査役職務確認書」（2013年2月初版公表）は、親会社監査役の立場で企業グループ全体の内部統制の構築と運用状況を監査する皆様を対象として編集されたもので、当会が別途公表している「監査役職務確認書」の姉妹版として位置づけられています。

親会社監査役の皆様は、自社グループの実情に合わせて、確認項目の取捨や内容の一部変更適用を検討の上、ご活用ください。また、子会社監査役の皆様は、本確認書を参照することで、グループ内部統制監査における親会社監査役の視点を知ることができ、より効果的に監査役職務を遂行することが可能になります。

本確認書は2013年2月の公表以来、より多くの監査役の皆様にご活用頂けるように、これまで4回の改訂を行ってきましたが、今回の改訂作業でもさらに使い易く、より理解がし易くなるように心掛けました。

第5回改訂にあたり、会社法編では、内部通報制度の設置についての確認項目を追加、金商法編では、監査役が内部統制報告制度に関する監査を行う際、留意すべき重要な点を明確化するよう記述を見直しました。また、記載内容を理解しやすくするために一部の文章や語句の修正を施しました。改訂内容は新旧対照表のとおりです。

なお、第5回改訂版における改訂箇所は網掛けを行い、文字を太字で表示しています。

第5回改訂版を、より多くの監査役の皆様にご活用頂きますようお願い申し上げます。

1. 小見出しについて

各確認項目の内容をグルーピングし、以下のとおり小見出しを設定してそれぞれの確認項目を分類しました。なお、各確認項目については小見出し分類に関わらず、通し番号としています。

小見出し	内容
01.方針決定周知	経営・内部統制に関する代表取締役の方針・認識、取締役会・統括本部による方針の決定、方針決定内容の周知に関する事項
02.リスク認識	リスクの想定・認識、リスク認識に基づく行動に関する事項
03.監査役監査環境	監査役の監査を実効的にするための監査役の位置づけ、監査役への報告体制・情報収集等監査環境に関する事項
04.報告承認体制	会社執行部門における報告体制、承認体制、及び改善指示等に関する事項
05.内部監査・モニタリング	内部監査部門の内部監査・内部統制モニタリング活動、及び監査役監査活動に関する事項
06.教育研修	子会社・関連会社の取締役・監査役に対する教育・研修に関する事項
07.情報システム	企業集団内情報システムに関する事項
08.企業集団内取引	企業集団内会社間の競業取引・利益相反取引・一般的でない取引に関する事項
09.会計監査人監査	会計監査人による会計監査・内部統制システム監査に関する事項（会計監査人との意見交換の確認項目を含む） ※金商法編では「監査人監査」とする
10.不祥事発生時	企業集団内に不祥事が発生したときの対応に関する事項

※小見出し分類に関わらず確認項目に通し番号を振ったために、従来の内容と変更のない確認項目についても番号が変更となっている場合がありますのでご注意ください。

2. 用語の説明について

本確認書の確認項目等で使用している用語の中から、特に注意すべき用語の説明を会社法編本文の巻末に「付表」として添付しています。

以上